



- 期 間 / 2009年12月8日(火) ~ 17日(木)
- 目的地 / ①フィリピン ②ミャンマー ③タイ・カンボジア
- 参加者 / 学生・卒業生・スタッフ
- 費 用 / 合計 437 万円

みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりとやりなさい。寛容を尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。(IIテモ 4:2)



それから、イエスは彼らにこう言われた。

「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。」 マルコ 16:15



2009年12月 私達はアウトリーチに出発します! 皆様のお祈りとご支援をお願いします!

フィリピン・アウトリーチの為のお願い Philippines

■フィリピンは、CFNJ 聖書学院の第1回目の海外アウトリーチの地です。それから約19年の時を経て、再び9名の学生が出発を目指して準備を始めています。今回、私たちを受け入れてくださるのは、北海道にあるグレイスバイブルチャーチ札幌から派遣され、フィリピン日本人教会を設立開拓されている、CFNJ 聖書学院修了生の菅原真一宣教師ファミリーです。菅原宣教師はマニラから南へ一時間ほどのサンタ・ローサ市において、フィリピンで働く日本人駐在員や技術者、退職者などすべての日本人とご家族、フィリピン人の方々に福音を伝えるために、ご家族で主に仕えています。現在は、牧会の働きと共に、刑務所伝道、貧民街で人々に食事や仕事、薬などを提供し、聖書の学びや自活への道を教える働きも担い、多くの必要を感じながらも、イエス・キリストとフィリピン、また日本とフィリピンの架け橋として働いておられます。私たちは菅原宣教師の協力のもと、教会での礼拝奉仕や福音宣教、日本人コミュニティでの交流など、様々な計画を立てて準備していますが、霊的祝福と共に、貧しい子ども

たちへの学用品やミルク、絆創膏や脱脂綿などの薬用品を携えてフィリピンへ行きたいと願っています。ぜひ、皆様のお祈りとご協力をお願い致します。

ミャンマー・アウトリーチの為のお願い Myanmar

■2年前の海外アウトリーチでミャンマーへ行くことを願っていたにもかかわらず、その時は道が開けられませんでした。しかし、ミャンマーへ行きたいという願いは消えることなく、むしろ、より強く私たちの心に迫り続けてきました。私たちがミャンマーへ行くことは、神様が願われていると同時に、20年以上東南アジアで開拓宣教師として働いておられ、今年2月、学院にゲストスピーカーとして来られたダニエル・マカーティ師の強い願いでもあります。今回、私たちはマカーティ師がミャンマーに創立された聖書学校を基点に、地域伝道、孤児院訪問、プレイヤーウォークなど現地のクリスチャンと共に働き、イエス様の愛と福音をマンダレーやトワンジーで宣べ伝えます。ミャンマー情勢は今なお厳しいですが、だからこそ人々の自由と救いへの飢え渇きは増えています!そして、今私たちの前にミャンマー

への扉が開かれていることは、天の扉がミャンマーに開かれていることを意味していると信じます。主の祝福が日本を通してアジア諸国へ流れていくとは何とエキサイティングなことでしょうか!また、全世界に福音を宣べ伝えるための、皆さまのささげものを主はどれほど喜びとし、報いてくださるでしょうか。お一人お一人にご支援をお願いすると共に、主が幾倍にも増して皆さまに祝福を注いでくださるようお祈り申し上げます。

Thailand & Cambodia

タイ&カンボジアアウトリーチの為のお願い

■1999年に14期生と15期生からなる35名のアウトリーチチームを派遣して以来2度目となるタイ&カンボジア訪問。今回は、CMPコースの講師であるアルマ師とCMPの学生が中心となり、そこに一般コースの学生たちも加わって結成された10名のチームが、そこにいるたくさんの子供達に出会い、愛のミニストリーをし、近くの村々へも出かけて行って伝道する予定です。このチームを受け入れて、奉仕

の機会を与えてくださるのは、タイの北方チェンライとカンボジアのプノンペンに、子供達の為の「クリスチャンハッピーホーム」を運営しておられる創立者のローズさんと、現地リーダー、スタッフの方々です。学生達はハッピーホームに住んでいる子供達と共に過ごしながら、その日課のお手伝いをしたり、生活の中に働く神様の恵みの御業を肌で感じ、学び取る貴重な体験となることでしょう。英語も現地語もできない学生がほとんどです。チームの一致と現地の方々とのコミュニケーションが、聖霊様の助けによってスムーズに成されるようお祈りください。

残り105万円の必要! (11月19日迄)

アウトリーチ費用、総額437万円。残り105万円となりました。全額満たされ、全員が出発できるようにお祈り、ご支援よろしくお祈りいたします。

